

歯科衛生コース3年生 古い布をアップサイクル 「手作りナースシューズ入れ」を2年生にプレゼント

家庭科でSDGsを学び始めた歯科衛生コース3年生が、校内に長年保管され、色あせていた布を利用して、自分たちのナースシューズ入れを作った。まずはじめに、練習を兼ねて自身が使う袋を、次に、今年から白衣を使い始める2年生のために、2枚目の袋を、それぞれ工夫を凝らしてデコレーションしながら8時間かけて縫い上げた。色褪せた部分を上手に利用したり、端切れでリボンを作ったりと、全員が、アイデアを凝らしながら楽しんで取り組んだ。中には、「2年生にプレゼントするのだから、妥協は許されない!」と、何度も縫い直す生徒もいた。

後日、コース集会で3年生から袋を手渡された2年生たちは、「かわいい袋でうれしい」「これから始まる校内実習で大切に使いたい」と、喜んでいた。



コース集会で2年生に贈呈!

